

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月14日

計画の名称	「清流の国ぎふづくり」に資する良好な河川環境の創出												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成32年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	岐阜県												
計画の目標	平成23年7月に発表した「清流の国ぎふづくり宣言」のもと、「清流を守る」「清流を活かす」「清流を伝える」の3つの柱と10の施策を掲げた「清流の国ぎふづくり」を進めるため、まちづくりと一体となった河川環境整備を行うことにより、良好な河川空間の創出を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	64	A	64	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H30末	H32末
1	・水門川かわまちづくり地区を往来する人数を、609人(H29当初)から634人(H32末)へ拡大する。 ・休日(10:00~17:30)における、大垣市役所東側の歩行者・自転車通行量	609人	人	634人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	H32	H33				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	岐阜県	直接	岐阜県	環境	-	揖斐川圏域総合流域防災事業(水門川)	親水護岸 L=96m	大垣市						64	1.6	策定済	
												小計						64		
													合計						64	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 岐阜県事業評価監視委員会において意見聴取	事後評価の実施時期 令和4年2月7日
	公表の方法 岐阜県ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	まちづくりと一体となった河川環境整備の実施により、地区周辺を往来する人々の賑わいを生み、良好な河川空間を創出することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
R1年度末からの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛の傾向により、最終年度の目標指標は未達成となった。本計画にて水門川かわまちづくり地区は整備完了となるが、新たな社会資本総合整備計画のもと別地区において整備を進めており、今後も、まちづくりと一体となった河川環境整備による、良好な河川空間の創出に努めていく。	

